

双葉北小学校旧校舎等を活用した 技能訓練施設等の整備について



東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

2026年9月2日

1. 福島第一原子力発電所の着実な廃炉に向けた取り組み

- 福島第一原子力発電所(以下、1F)の廃炉は、長期にわたる取り組みであり、安全かつ着実に進めていくためには、現場を支える人財の継続的な育成と技能の維持・向上とともに、廃炉に必要な業務を安定的に実施できる基盤の整備が重要です。
- このため当社では、廃炉作業を支える人財の育成・確保ならびに継続的な技能向上を図るための「**技能訓練施設の整備**」と、環境試料の分析業務を安定的に行うための「**分析施設の整備**」について、検討を進めています。

上位目的

1 F 廃炉の着実な推進

取組を支える基盤

技能訓練施設

分析施設

＜1 F の作業や現場環境を再現した訓練＞



放射線防護装備を着用した状態での作業、狭隘環境での作業など

＜1 F 構外で採取した環境試料の分析＞



環境試料(魚)の前処理



セシウム137等の測定

※写真はイメージとして

無断転載・無断使用禁止

2. 双葉北小学校旧校舎等を活用した施設整備（技能訓練施設・分析施設）

- 今般、双葉町で実施された「双葉北小学校旧校舎等利活用事業 公募型プロポーザル」において、優先交渉権者として当社が選定されました。
- 今後、双葉町との協議および必要な手続きを進めるとともに、双葉北小学校旧校舎等(以下、双葉北小学校)を活用した技能訓練施設および分析施設の整備に向けた具体的な検討を進めてまいります。

双葉北小学校の立地および現況



・ 1Fから双葉北小学校まで車で約15～20分



- ・ 体育館・プール・給食棟は、現在、環境省による解体作業が行われています。
- ・ 今後、校舎・校庭および体育館等の解体跡地を活用した施設整備を検討※してまいります。

※今後の計画により、変更する可能性があります。